

基地・渉外担当

1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

- ・防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び合同正副会長会議 5回
- ・実行運動 3回
- ・組織団体 235 都市町村

2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議、実行運動は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

- ・組織団体 249 市町村

3 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

平成8年11月11日に、東京都と横田基地周辺の5市1町は、基地に起因する問題の解決に向け連携・協議することを目的に連絡協議会を発足し、その対策について協議し、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 9回

4 基地対策関係要請等

横田基地の所在に係わる諸問題の解決並びに補助金及び交付金獲得のため、独自の要請行動・連絡調整を行った。

年月	要 請 行 動	連 絡 調 整
4月	・横田基地における夜間連続離着陸訓練（NLP）の中止要請 （市・市議会・東京都と周辺市町連絡協議会）	東京防衛施設局長来庁 東京防衛施設局施設部長来庁
5月	・燃料漏れ事故に係る速やかな情報提供の要請 （周辺市町基地対策連絡会）	東京防衛施設局事業部長来庁
6月	・米軍ヘリコプターの緊急着陸に対する安全確保の要請 （東京都と周辺市町連絡協議会）	
7月	・横田基地周辺対策費等の要請 （市議会基地対策特別委員会）	東京防衛施設局施設部長来庁
8月	・横田基地日米友好祭に関する要請 （市・東京都と周辺市町連絡協議会） ・米兵による交通事故の再発防止の要請（口頭） （周辺市町基地対策連絡会）	東京防衛施設局次長来庁 東京防衛施設局事業部長来庁 横田基地第374空輸航空団司令官来庁

年月	要 請 行 動	連 絡 調 整
9月	・燃料漏れ事故の再発防止の要請（口頭） （東京都と周辺市町連絡協議会）	北関東防衛局次長来庁 北関東防衛局企画部長来庁
10月	・横田基地における夜間連続離着陸訓練（NLP） の中止要請 （市・市議会・東京都と周辺市町連絡協議会）	北関東防衛局企画部長来庁
11月	・横田基地における正月三が日の飛行停止の 要請 （東京都と周辺市町連絡協議会） ・横田基地に関する要望 （周辺市町基地対策連絡会）	北関東防衛局企画部長来庁
12月	・米軍ヘリコプターの緊急着陸に対する安全確保の 要請（口頭） （東京都と周辺市町連絡協議会）	北関東防衛局企画部長来庁
20年 1月		北関東防衛局長来庁 北関東防衛局次長来庁
2月	・女子中学生暴行事件を受けて安全確保等の要請 （口頭）（周辺市町基地対策連絡会） ・米兵による交通事故の再発防止の要請（口頭） （東京都と周辺市町連絡協議会）	
3月	・横田基地における夜間連続離着陸訓練（NLP） の中止要請 （市・市議会・東京都と周辺市町連絡協議会）	

5 横田基地内でのパブリック・アドレス・システム（大型拡声器）を使用した演習について

実施日	サイレン 吹鳴時刻	状 況	問い合わせ及 び苦情の状況
5月7日(月)	12時40分	ラップ音及びアナウンス 横田防衛施設事務所が確認	0件
	15時38分	ラップ音 横田防衛施設事務所が確認	0件
5月8日(火)	15時13分	サイレンが120秒程鳴る。	3件
	21時45分	サイレンが15秒程鳴る。	5件
5月9日(水)	8時05分	サイレンが40秒程鳴る。	3件
10月18日(木)	10時10分	ラップ音及びアナウンス 横田防衛事務所が確認	0件
	12時34分	ラップ音及びアナウンス 横田防衛事務所が確認	
	15時18分	ラップ音及びアナウンス 横田防衛事務所が確認	
	18時30分	ラップ音及びアナウンス 横田防衛事務所が確認	
	19時20分	ラップ音 横田防衛事務所が確認	
10月19日(金)	10時36分	サイレンが20秒程鳴る。	0件
計	11回		11件

判明した日程について、市のホームページや広報等によりその都度事前に市民にお知らせした。

パブリック・アドレス・システム（大型拡声器）等の使用については、基地外へ影響を与えないよう要望している。

平成19年9月1日から防衛省の組織改編により東京防衛施設局が北関東防衛局に、横田防衛施設事務所が横田防衛事務所に名称変更した。

6 基地対策

(1) 平成19年度防衛省補助事業

ア 3条（障害防止の工事の助成）・8条（民生安定施設の助成）関係

事 案 名		事 業 費 (千円)	補 助 額 (千円)	補助率	事 業 概 要
第二小学校防音機能 復旧事業		(121,696) 137,691	106,804	9/10	工 事 復温除1級 2,073 m ²
第一中学校防音機能 復旧事業		(5,584) 6,527	5,024	9/10	実施設計 復温除1級 2,858 m ²
3条関係計	平成19年度	144,218	111,828		
	前年度	119,548	83,922		
市庁舎建設事業		(1,392,683) 1,644,464	338,054	定額	7,054 m ²
市道幹線Ⅱ-18号線 改良事業		10,159	7,111	7/10	実施設計
防災行政無線施設改良事業		51,056	38,443	7.5/10	実施設計及び工事
8条関係計	平成19年度	1,705,679	383,608		
	前年度	1,540,185	275,374		
合 計		1,849,897	495,436		
前年度合計		1,659,733	359,296		

※ () は補助対象事業費

イ 9条（特定防衛施設周辺整備調整交付金）関係

事 業 名	事 業 費 (千円)	調整交付金 (千円)	事 業 概 要
病後児保育室新設事業	2,730	2,700	延べ床面積 753.72 m ²
福生保育園用地取得事業	84,821	84,800	949.31 m ²
健康センター耐震補強等事業	8,885	4,900	延べ床面積 675.56 m ²
市道第221号線法面防護事業	6,615	4,900	555.9 m ²
市道第1185号線改良事業	5,146	4,900	980.6 m ² 395.4m
耐震性防火水槽新設事業 (その1)	12,940	10,000	1基 (100 m ³)
耐震性防火水槽新設事業 (その2)	(13,834) 16,065	12,700	1基 (100 m ³)
小中学校門扉オートロック設置事業	8,820	7,000	小中学校10校
市営プール循環設備改良事業	12,548	12,100	ろ過タンク
武蔵野台テニスコート改良事業	23,100	22,800	2,297 m ²
福東第一少年野球場外2改良事業	(60,333) 61,110	60,100	防球ネット、内野整備、スプリンクラー及びダッグアウト
福生地域体育館駐車場拡張事業	14,392	14,000	用地取得 71.96 m ²
合 計	257,172	240,900	
前年度合計	315,822	275,733	

※ () は補助対象事業費

ウ 再編交付金関係

再編交付金は、在日米軍の再編に伴い制定された「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」に基づき、横田基地への航空自衛隊航空総隊司令部及びその関連部隊の移駐に伴い、平成19年度から10年間交付される。

平成19年度は、すべてを基金に積み立て、平成20年度以降、下表の事業に充当する。

基金名（充当事業）	積立金（千円）
福生市再編交付金事業基金（福祉交通網整備事業）	29,318
福生市再編交付金事業基金（妊婦健康診査の公費拡充事業）	12,697
福生市再編交付金事業基金（宿泊学習教室事業）	5,902
福生市再編交付金事業基金（市制40周年記念映画製作事業）	4,000
合 計	51,917

(2) 住宅防音工事の状況

ア 年度別工事戸数の推移

(単位：戸)

年 度 (昭和・平成)	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4		
戸 数	9	14	22	60	40	52	85	58	43	231	388	341	147	240	139	44	43	85		
内 訳	新 規	一室	9	14	21	45	32	43	60	39	35	174	299	273	80	202	107	31	3	15
		二室	0	0	1	15	7	6	10	9	3	47	74	53	17	8	8	1	7	4
	小 計	9	14	22	60	39	49	70	48	38	221	373	326	97	210	115	32	10	19	
	全室(追加)	—	—	—	—	1	3	15	10	5	10	15	15	50	30	24	12	33	66	

年 度 (平成)	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計		
戸 数	159	107	88	122	93	54	71	77	405	103	59	59	247	121	13	3,819		
内 訳 (二拳)	新 規	一室	12	6	2	35	15	9	4	0	6	17	3	20	9	9	1	1,630
		二室	1	2	0	5	5	2	39	51	58	38	13	11	205	27	0	727
		三室	—	—	—	—	—	—	—	1	76	7	10	7	13	63	2	179
		四室	—	—	—	—	—	—	—	0	63	6	4	1	3	2	2	81
		五室	—	—	—	—	—	—	—	0	3	0	5	2	3	4	1	18
	小 計	13	8	2	40	20	11	43	52	206	68	35	41	233	105	6	2,635	
追 加	146	99	86	82	73	43	28	25	199	35	24	18	14	16	7	1,184		

※ 平成12年度から80W以上区域（平成15年度からは75W区域でも）は一度で5室まで

※ 数値は北関東防衛局横田防衛事務所からの報告数値

イ 工事の内訳及び達成率

(単位:戸)

区 分	対象戸数 (推計) (A)	新 規			達成率 (%) (B)/(A)	追 加			合 計 (B) + (C)
		平成18年度迄	平成19年度	小計(B)		平成18年度迄	平成19年度	小計(C)	
80W 以上区域	964	901	3	904	93.8	595	3	598	1,502
75W区域	2,300	1,728	3	1,731	75.3	582	4	586	2,317
合 計	3,264	2,629	6	2,635	80.7	1,177	7	1,184	3,819

※ W=W E C P N L (加重等価継続感覚騒音レベル)

※ 数値は北関東防衛局横田防衛事務所からの報告数値

7 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線電車化を促進し、沿線地域の経済開発及び関係住民の福祉の増進に寄与するため、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対して、早期電車化の実現及びその他の要望を行った。

加入市町 (9市8町)

八王子市 昭島市 福生市 瑞穂町 入間市 飯能市 日高市 毛呂山町
越生町 ときがわ町 小川町 寄居町 美里町 本庄市 神川町 藤岡市
高崎市

8 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上に寄与するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通運転の促進について、東日本旅客鉄道株式会社及び関係省庁に対し、強く要望してきた。

この結果、三鷹・立川駅間連続立体交差事業は、平成7年より事業が開始され、西国分寺駅から立川駅間の西側区間においては、平成15年度から仮線工事が開始され、平成22年度完成を目指している。

加入市町村 (20市3町1村)

立川市 青梅市 昭島市 国分寺市 国立市 福生市 八王子市 日野市 小平市
東村山市 東大和市 武蔵村山市 府中市 小金井市 三鷹市 武蔵野市 西東京市
調布市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町

9 八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会

八高線八王子・高麗川間の一部複線化等事業の計画期間内の完成並びに八王子・拝島間及び箱根ヶ崎・高麗川間の複線化の早期実現を図るため、沿線自治体間の調整を行うとともに、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し、要請行動を実施した。

なお、八王子・高麗川間については、平成8年3月に電車化され、更に、拝島・箱根ヶ崎間については、複線化事業のため用地買収を行っている。

加入市町（6市1町）

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市	日高市
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

10 JR五日市線複線化促進協議会

五日市線の複線化を促進するとともに、駅施設機能の拡充整備を図り、地域社会の開発・発展及び住民福祉の向上に寄与するための活動を行った。

加入市町村（3市1町1村）

昭島市	福生市	あきる野市	日の出町	檜原村
-----	-----	-------	------	-----